

## ❖ 民主主義とは ❖

ここ数ヶ月は、自由とは何か、民主主義とは何かを深く考えさせられ、そして、落胆させられた時間でした。

自由と放恣つまり勝手気ままとは異なると教えられたことがあります。LibertyとLicenseと教えられたと記憶しています。この2者の間で、分断が生まれ、民主主義の模範であるかのように思っていた国家は、はかなくも崩壊してしまったかのようであり、見る影もありません。民主主義が、このように脆弱なものであるとは考えてもいませんでした。

人間は考える葦であるとも教えられました。考えて、考えて、議論を交わして、議論を交わして、そこにより高次の合意を生み出すのが、人間であったはずです。

コロナ禍の日本においても、自肃警察という言葉が出来ました。同調圧力という言葉も聞きます。

知と情は、異なります。知は軽んじられ、情に生きることが、真なのでしょうか。

謝った情報が拡散され、その中から、勝手気ままに自らの生き方を選び、それを是として、人に押し付けることに危うさを覚えます。

加戸守行前知事は、惻隱の情という言葉を大切にされておられました。惻隱の情とは、孟子公孫丑上にある言葉で、惻隱の心は、仁の端也。思いやりは、最高の善であるとされています。孟子の考えは、王陽明の王学、すなわち陽明学となり、その流れを受け継ぎ、母親への孝を貫くために、大洲藩士の身分を捨てた中江藤樹は、日本の陽明学の祖となり、思いやりは、知行合一、江戸しぐさとして、日本人の温かい人間関係を形作ってきました。

愛媛県は、中江藤樹を育てた土地です。

愛媛県は、感染者・医療従事者への思いやりを表すシトラスリボンが生まれた土地です。

いま、コロナ三度目の波が訪れていますが、憂患に生まれ、安樂に死す。物事に対する正しい判断力と温かい思いやりの心を持って、県民の皆様とともに、コロナに立ち向かいたいと考えています。

愛媛県議会議員 塩出 崇

## ❖ 私の取り組み ❖



●県立高校のブロック塀が改修されました



●界谷川の整備に取り組みます



●大明神川の整備に取り組みます

地域の声をお聞かせください。ともに解決して参りましょう。

西条の水と自然を守ります!



愛媛県議会議員 塩出 崇 (愛媛維新の会)

塩出 崇 事務所 〒793-0030 西条市大町1159 TEL:090-5273-1982 [発行責任者:愛媛県議会議員 塩出 崇]

愛媛県議会議員

塩出 崇

議会報告

2020年12月

(愛媛維新の会)



中村知事に対して、愛媛維新の会より、2021年度当初予算に関する13項目92件の県政全般にわたる要望を行いました。

内、新型コロナ感染症対策に関わる項目を掲載いたします。

■ 地域経済・社会活動の着実な回復に向けては、感染拡大に備えた検査・医療提供体制の整備が不可欠であることから今後のワクチン接種開始に向けた対応も含め、その充実を図ること。

■ 強い使命感をもって日々現場で懸命に職務にあたっている医療従事者をはじめとする地域の生活を支える方々への支援に全力を尽くすこと。

■ 感染者探しや誹謗中傷、SNS等での無責任な情報拡散は、感染者の不安感を増大させ、調査への協力が得られなくなる恐れがあることから人権の尊重の意識を県民と共有して差別や偏見の根絶を図ること。

以下、

■ 地域経済の活力を取り戻すことについて

■ 需要が縮小している県内農林水産物について

■ 児童生徒の学びの保障について

■ 長期化も見据え、国に各般の財政措置を強く要請していくこと



など

コロナウィルス感染症との闘いはまだまだ続きます

### 愛媛県要請の感染回避行動

#### 1 うつらないよう自己防衛!

こまめな手洗いや定期的な換気  
十分な栄養と休養で健康管理など

#### 2 うつさないよう周りに配慮!

体調不良のときは、まず自宅療養  
他人と接するときは距離をとるなど

#### 3 習慣化しよう3密回避!

3密のある場への外出注意  
3密対策が難しい店などは特に注意



インフルエンザにも  
ご注意を

STOP! コロナ差別  
愛顔を守ろう!

私たちの敵は、  
「人」ではなく  
「ウイルス」です。

感染者等への  
差別・偏見・誹謗中傷は  
絶対ダメ!

インターネット・SNS等での  
無責任な情報発信はやめましょう!



人権に関する電話相談窓口

愛媛県人権啓発センター TEL:089-941-8037 受付時間:平日8:30~17:15

みんなの人権110番 TEL:0570-003-110 受付時間:平日8:30~17:15

私は①うつらないよう ②うつさないよう ワクチン接種をしたいと考えています。塩出 崇